

# 第88回 全日本学生ヨット選手権大会（団体戦）

大会期日：2023（令和5）年11月1日（水）～2023（令和5）年11月5日（日）

開催地：福岡市ヨットハーバー（〒819-0001 福岡県福岡市西区小戸3丁目58-1）

共同主催：全日本学生ヨット連盟、九州学生ヨット連盟、福岡県セーリング連盟

公認：公益財団法人日本セーリング連盟（承認番号2023-43）

後援：福岡市、福岡市教育委員会、公益財団法人福岡県スポーツ協会、公益財団法人福岡市スポーツ協会  
日本470協会、一般社団法人日本スナイプ協会

協賛：日建レンタコムグループ、日建レンタコム株式会社、日建リース工業株式会社  
日建片桐リース株式会社、明治商工株式会社

特別協賛：医療法人全会 医療法人六広会

協力：福岡市ヨットハーバー&ビーチ（福岡市ヨットハーバー指定管理者）

---

Version 4 Oct.16

Add Log

Amendment:01

9.5

添付図Dレース海面

## レース公示（以下NoRという）

### 略語

【NP】艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これはRRS 60.1(a)を変更している。

### 1. 規則

1.1 本大会には『セーリング競技規則 2021-2024』（以下、「RRS」という）に定義された規則が適用される。

1.2 以下の規約および申し合わせ事項が適用される。

（全日本学生ヨット連盟のホームページ<https://www.zennihon201809.com/>から入手可能）

- (1) 全日本学生ヨット連盟規約
- (2) 470級学連申し合わせ事項
- (3) スナイプ級学連申し合わせ事項
- (4) 艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項
- (5) 支援チーム規程

（大会HP<https://www.88th-alljapan-int-college-sailing-champs.com/>から入手可能）

1.3 RRS61.1 (a)に以下を追加する。

「レース・エリアで起きたインシデントについては、抗議する艇はフィニッシュ後直ちにフィニッシュ・ラインに位置するB旗を掲げたレース委員会艇に抗議の意思を伝えなければならない。艇がリタイアした場合、最初の妥当な機会にレース委員会またはプロテスト委員会に抗議の意思を伝えなければならない。」

1.4 RRS付則Pを適用する。

1.5 RRS P1 文中の『セール番号』は『セール番号または識別番号』と置き換える。これはRRS P1 を変更

している。

- 1.6 RRS付則Tを適用する。
- 1.7 RRS40.2(b)によりRRS40.1を適用する。
- 1.8 RRS41(a)～(d)に加えて、「(e)自チームの他艇からの情報」を追加する。
- 1.9 RRS60.1(b)（艇は救済要求することができる）に以下を追加する。  
「ただし、艇は自チームの他艇から受けた損傷又は傷害に基づいて救済要求を行うことはできない。」
- 1.10 RRS62.1(b)及び(d)のあとに、「但し、自チームを除く。」を追加する。
- 1.11 次の規則を追加する。  
「インシデントが同じチームの艇の間であり、接触がなかった場合、RRS第2章の規則違反に対してのペナルティーはないものとする。」
- 1.12 SCIRA規則の『国内及び国際選手権大会の運営規定』は、同規定9.1に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き、適用されない。

## 2. 【NP】 【DP】 広告

艇は、主催団体によって選択され支給される広告を表示するよう要求されることがある。

## 3. コミュニケーション

- 3.1 公式掲示板はセーリングハウス1Fに設置される。  
大会.orgを用いて、帆走指示書の変更などの各種通告や大会文書の入手、審問予定、判決結果など審問に係わる情報の周知を行う。システム等の不具合等は、艇からの救済の要求の根拠とはならない。これはRRS62.1(a)を変更している。大会.orgのURLは大会ホームページ並びに帆走指示書よりも入手できる。
- 3.2 選手とのコミュニケーション手段として、LINEオープンチャットも使用する。オープンチャットへの参加にあたっては、ニックネームのルールを順守すること。なお、LINEオープンチャットへは、10月1日以降参加することが出来る。（末尾に記載）
- 3.3 【DP】 レース中、緊急の場合を除き、艇は音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。この制限はモバイル・フォンにも適用される。

大会.org URL: <https://www.racingrulesofsailing.org/documents/5597/event>



LINEオープンチャットURL: <https://onl.sc/EGUtGRC>



大会ホームページURL: <https://www.88th-all-japan-int-college-sailing-champs.com/>



## 4. 競技種目

国際470級、国際スナイプ級

## 5. 参加資格及び申込

## 5.1 参加資格

- (1) 本大会には、各水域における予選を行い、各水域学生ヨット連盟の推薦を得た加盟大学のチームが参加できる。
- (2) 各水域の推薦枠は次の通りとする。

## 国際470級

|         | 北海道 | 東北 | 関東 | 中部 | 近畿北陸 | 関西 | 中国 | 四国 | 九州 |
|---------|-----|----|----|----|------|----|----|----|----|
| 基本枠     | 1   | 1  | 6  | 1  | 2    | 2  | 1  | 1  | 2  |
| 特別枠     |     |    | 2  |    | 2    | 1  |    |    | 1  |
| 開催地枠    |     |    |    |    |      |    |    |    | 1  |
| 合計(24校) | 1   | 1  | 8  | 1  | 4    | 3  | 1  | 1  | 4  |

## 国際スナイプ級

|         | 北海道 | 東北 | 関東 | 中部 | 近畿北陸 | 関西 | 中国 | 四国 | 九州 |
|---------|-----|----|----|----|------|----|----|----|----|
| 基本枠     | 1   | 1  | 6  | 1  | 2    | 2  | 1  | 1  | 2  |
| 特別枠     |     |    | 2  |    | 2    | 1  |    |    | 1  |
| 開催地枠    |     |    |    |    |      |    |    |    | 1  |
| 合計(24校) | 1   | 1  | 8  | 1  | 4    | 3  | 1  | 1  | 4  |

- (3) 参加チームの競技者は、次の項目を満たしていなければならない。
- (a) 全日本学生ヨット連盟規約第6条に定められた競技出場資格を満たしていること。
- (b) 2023年度（公財）日本セーリング連盟会員であること。
- (c) 国際470級の競技者は、日本470協会の2023年度団体会員登録を完了している大学ヨット部に所属していること。
- (d) スナイプ級の競技者は、2023年度SCIRA会員（Junior会員、Senior会員）であること。  
会員区分については、（一社）日本スナイプ協会ホームページを確認のこと。  
<http://www.scirajapan.com/>
- (e) 参加チームの監督およびコーチは、2023年度（公財）日本セーリング連盟会員であること。
- (f) スポーツ安全保険（人身、物損補償）相当の保険に加入していること。

## 5.2 参加申込

- (1) 参加資格を満たしたチームは、申込期日までに以下の手続きを完了させ、規定の参加料を振り込むことで参加申し込みが完了する。

- ① 大会ホームページより入手できる【参加申し込みフォーム】の該当する参加申込書を完成させ、送信する。

※参加申込書-3および5については以下のメールアドレスより送信する。

## 【参加申し込みフォーム】

参加申込書-1 一般事項申込フォーム

参加申込書-2 470艇登録フォーム

参加申込書-3 470選手申込

参加申込書-4 スナイプ艇登録フォーム

参加申込書-5 スナイプ選手申込

参加申込書-7 無線機使用同意書（大会からレンタルを希望した大学のみ提出）

## 参加申込書-8 艇・支援艇搬入出計画書

- ② 以下の添付書類の画像を、大会ホームページからダウンロードできるExcelファイルに貼り付け、PDFファイルに変換したものを大会ホームページのエントリー送信フォームより送信する。
- ・ 競技者、監督、コーチ全員が『2023年度（公財）日本セーリング連盟』の会員であることの証明。
  - ・ 470級は「INTERNATIONAL 470 CLASS MEASUREMENT FORM」の写し。ただし2011年7月29日以前に登録された艇については、MC/MFを所持していない場合、計測証明書の写しでも可とする。
  - ・ スナイプ級は「スナイプクラス計測証明書」の写し。
- 【参加申込期日】2023年10月15日（日） 21時

【提出先アドレス】kyushugakuren.yacht@gmail.com

- (2) 支援艇を使用する場合は、支援艇申込期日までに大会ホームページより入手できる【支援艇申込フォーム】より送信し、支援艇の船舶検査書の画像を電子メールで提出する。

【支援者申込書フォーム】

[参加申込書-6 支援艇・応援艇許可申請書](#)

【支援艇申込期日】2023年10月22日（日） 21時

【提出先アドレス】kyushugakuren.yacht@gmail.com

- (3) 期日を過ぎてからの参加申込み（書類の不足または不備を含む）および競技者の追加変更は原則的に認められない。期日を過ぎてからの艇、セールまたは競技者、支援者、支援者艇の追加変更登録は、主催団体を納得させる合理的な理由を必要とする。

## 6. 参加料

### 6.1 参加料は次の通りとする。

- (1) 参加料：1校／1クラス（3艇分） 80,000円
- (2) 識別番号代：1校／1クラス（3艇分） 6,000円
- (3) 無線機借用料：無線機の貸与を希望する場合は、下記の使用料が必要となる。無線機の貸与は、参加校毎に1台とする。無線機借用料2,000円/台

※大会期間中（11月1日～5日）のハーバー使用料（バース・水道料）は上記参加料に含まれる。

※大会期間中以外のハーバー使用料及び予備艇、支援艇のハーバー使用料は直接ハーバー事務所に支払って下さい。

### 6.2 振込期日

2023年10月16日（月曜日）

### 6.3 振込先

福岡銀行 県庁内支店 店番213 普通1227978

口座名義：第88回全日本学生ヨット選手権大会 実行委員会

代表者 成瀬 諒花（ナルセ リョウカ）

## 7. 艇

- 7.1 各クラスとも1チーム3艇とする。なお、各チームとも1艇の予備艇を認める。
- 7.2 艇は、原則として参加チームの所有艇とするが、参加チームが手配したチャーター艇（学連艇に限る）も認める。
- 7.3 国際スナイプ級の艇は、2023年度SCIRA登録を完了しており、3艇の船齢を合計して7年以上になることとする。
- 7.4 【DP】予備艇の使用は、艇の補修ができないほどの損傷による場合のみとし、テクニカル委員会の承認を得なければならない。
- 7.5 【DP】予備マストを使用する場合は、補修の範囲を超える損傷があった場合とし、使用前に大会テクニカル委員会による承認および事前計測を受けなければならない。事前計測が困難な場合、レース後に計測を行い、規定を満たしていれば申請時点で遡って許可される。
- 7.6 【DP】艇体には、『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項』に基づく大学名の表示をしなければならない。またレース委員会が準備した識別番号（バウ番号）を、貼り付けなければならない。（【添付図A】参照）

## 8. セール

- 8.1 登録及び使用できるセールは、1校につき各クラス3セットとする。（各チームとも3セットの予備セールの認める）
- 8.2 国際470級のセール（予備を含む）は、基本計測を完了していなければならない。
- 8.3 国際スナイプ級のセール（予備を含む）は、基本計測を完了していなければならない。
- 8.4 【DP】同一のセール番号を同時に複数の艇に使用してはならない。各クラス規則に従ったセール番号以外の番号を使用してはならない。
- 8.5 【DP】国際470級のメインセールとスピネーカーのセール番号は同一でなければならない。
- 8.6 【DP】予備セールの使用は、セールの紛失または補修ができないほどの損傷があった場合のみとし、テクニカル委員会の承認を得なければならない。
- 8.7 【DP】艇のメインセールには、レース委員会が準備した識別番号を、【添付図B】に示す位置にスターボード側を上にして、重ならないように貼り付けなければならない。
- 8.8 【DP】同一の識別番号を同時に複数の艇に使用してはならない。
- 8.9 識別番号シール及び割り当て表は、登録（受付）時に配布する。

## 9. 日程

- 9.1 登録（受付） 2023年11月1日（水） 08:30～15:00
- 9.2 主将会議 2023年11月1日（水） 15:00～16:00
- 9.3 開会式 2023年11月1日（水） 16:30～17:00
- 9.4 予定されるレース日程と1日あたりのレース数は次の通りとする。

| 日程       | 国際470級 | 国際スナイプ級 |
|----------|--------|---------|
| 11月2日（木） | 3      | 3       |
| 11月3日（金） | 3      | 3       |
| 11月4日（土） | 3      | 3       |
| 11月5日（日） | 2      | 2       |
| 合計レース数   | 11     | 11      |

- 9.5 各日8:30よりブリーフィングを実施する。
- 9.6 1日当たりのレース数は、レース進行状況により変更されることがある。計画しているレースを完了

させるため、当日までの計画に対して1レースを越えない限りでレースを前倒しすることがある。

- 9.7 11月5日を除く、それぞれの日の最初の国際470級の予告信号予定時刻は10:30とし、国際スナイプ級はこれに続く。
- 9.8 11月5日(日)は国際470級の予告信号予定時刻は10:00とし、国際スナイプ級はこれに続く。
- 9.9 表彰式および閉会式は、令和5年11月5日(日)16:30を予定する。(時刻は予定で、最終レース終了後・成績確定後に行う)

## 10. 計測

- 10.1 【DP】艇は大会期間中、いつでも有効な計測証明書を提示できるようにしていなければならない。
- 10.2 艇は大会受付を行う時点でRRS78.1に従っているようにしなければならない。
- 10.3 艇は大会期間中、いつでも検査される。

## 11. 帆走指示書

- 11.1 帆走指示書は、2023年10月2日(日)までに大会ホームページにアップする。
- 11.2 帆走指示書に対する事前の質問は、2023年10月16日(日)までに大会ホームページの問い合わせフォームより送信すること。回答は個別または大会ホームページにて行う。

## 12. 開催地

- 12.1 【添付図C】は、大会会場のハーバーの場所を示す。
- 12.2 【添付図D】は、レース海面の場所を示す。

## 13. コース

【添付図E】の見取り図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

## 14. 得点

- 14.1 大会の成立には、3レースを完了することが必要である。
- 14.2 クラス別のチーム得点は、実施されたすべてのレースにおける各チーム3艇の得点の合計とし、より得点の低いチームを上位とする。これはRRS A2を変更している。クラス別のチーム得点がタイとなった場合は、RRS A8の「艇」を「チーム」に置き換えて適用する。
- 14.3 総合のチーム得点は、両クラスに参加したチームの両クラスの全てのレース得点の合計とし、より得点の低いチームを上位とする。総合の得点がタイとなった場合には、当該チームは同順位とし、その次の順位を欠位とする。
- 14.4 RRS90.3(b)に規定された失格(「DNE」)に対する得点は、参加艇数に5を加えた得点とする。これはRRS A5.2を変更している。
- 14.5 艇は掲示された得点またはシリーズ成績に誤りがあると判断した場合、大会.orgの「得点照会フォーム」をレース委員会に提出する事で得点及び、成績の訂正を要求することが出来る。

## 15. 支援者

- 15.1 支援者は「支援チーム規程」(以下、STR)に従わなければならない。STRは定義『規則』(g)の大会を管理するそのほかの文書に該当する。
- 15.2 STRは10月2日(金)までに大会HPで確認できるようになる。

## 16. リスク・ステートメント

- 16.1 RRS 3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任はその艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。
- 16.2 この大会の競技者は、自分自身の責任で参加する（RRS 3 『レースをすることの決定』参照）。
- 主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

## 17. 【DP】無線通信

緊急の場合を除き、艇は、レース中無線の送受信を行ってはならない。この制限は携帯電話にも適用する。

## 18. 賞

賞は次のように与える。

| クラス     | 優勝旗（持ち回り） | 賞状    | 賞品    |
|---------|-----------|-------|-------|
| 国際470級  | 1位        | 1位～6位 | 1位～3位 |
| 国際スナイプ級 | 1位        | 1位～6位 | 1位～3位 |
| 総合      | 1位        | 1位～6位 | 1位～3位 |

## 19. 肖像権・個人情報

- 19.1 シリーズ期間中の肖像権は主催団体に帰属する。シリーズ期間中のドローン映像、動画、写真及びシリーズの成績は主催団体及び関連団体のウェブサイトに掲載される場合がある。
- 19.2 参加申込みすることにより「個人名」「所属チーム」「セール番号」及び参加する大会カテゴリーが規定される「性別」「年齢」などがWEBサイト上のオンライン・エントリーリストに掲示されることに同意するものとする。
- 19.3 提出された個人情報は、本人の同意がない限り第三者に提供されることはない。

## 20. 問い合わせ先

### 【レースに関する問い合わせ】

第88回全日本学生ヨット選手権大会 実行委員会

Email: [kyushugakuren.yacht@gmail.com](mailto:kyushugakuren.yacht@gmail.com)

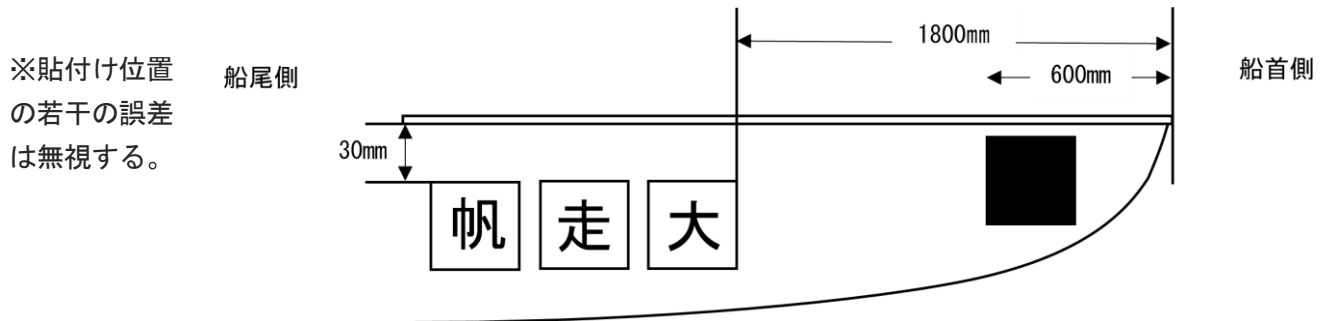
### 【搬入搬出の問い合わせ】

第88回全日本学生ヨット選手権大会 実行委員会 委員長 成瀬 諒花

Email: [kyushugakuren.yacht@gmail.com](mailto:kyushugakuren.yacht@gmail.com)

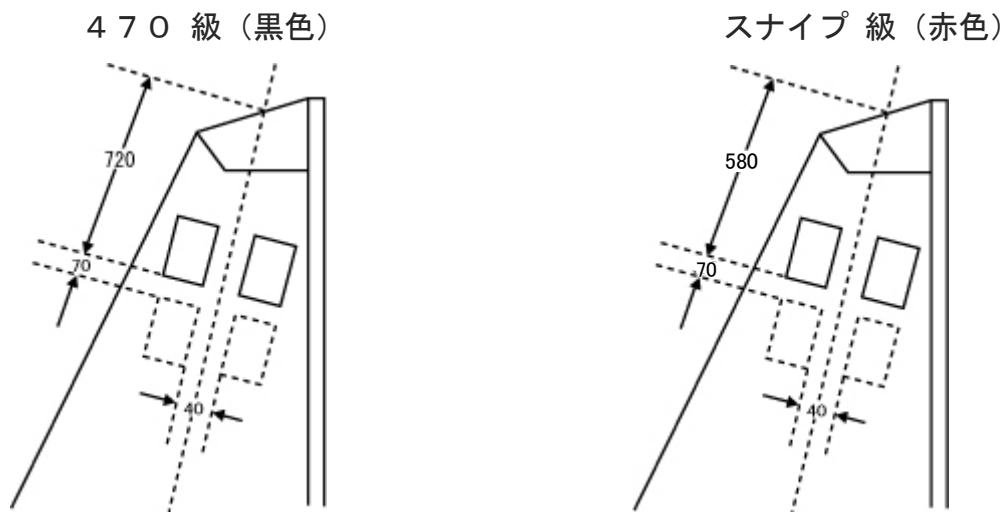
【添付図A】艇の識別番号貼付位置

- ・艇への貼付け位置（■の部分。スターボード側、ポート側の両側）



【添付図B】セールの識別番号貼付位置

※識別ナンバー貼り付け位置（スターボード側が上）



単位mm



【添付図C】 大会会場



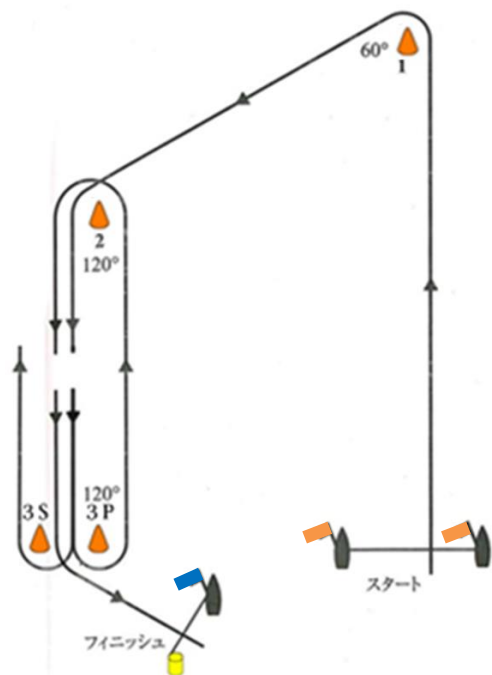
【添付図D】 レース海面



## 【添付図E】コース図

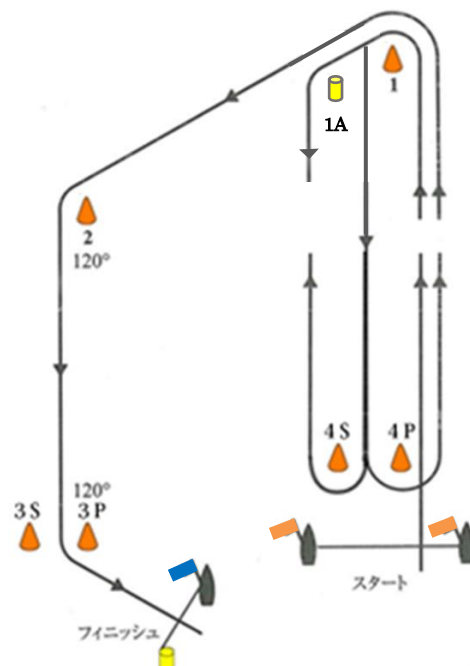
アウター・ループコース

02: S-1-2-3S/3P-2-3P-F



インナー・ループコース

I2: S-1-1A-4S/4P-1-2-3P-F



以下は、レース公示に含まれない一般情報である。

## 1. 艇、支援艇の搬入は10月14日以降とする。

ただし、福岡市ヨットハーバー事務所にて手続きと利用料金支払いを行うこと。

福岡市ヨットハーバーの利用料金は以下のとおり。

|                   |    |          |
|-------------------|----|----------|
| 艇置き料              | 一般 | 590円/日   |
| 水道使用量             | 一般 | 400円/日   |
| 支援艇係留料(ラバーボートに限る) |    | 1,000円/日 |

※ 大学生は学生証を提示し、減免申請を行う事で減額される。

## 2. 大会期間中の福岡市ヨットハーバーの開門時間は09:00、閉門時間は18:00である。

## 3. 各日とも昼食は、各自で用意すること。

## 4. LINEオープンチャットへ参加する際のニックネームのルールは以下の通りである。

## 【選手の方】

セールナンバー+s (スキッパー) またはc (クルー) +名前 (フルネーム)

(例) 「3771s 山田太郎」

## 【監督・コーチ・サポートメンバーの方】

所属団体+監督・コーチまたはサポートメンバー+名前 (フルネーム)

(例) 「〇〇大学サポートメンバー 山田太郎」

※ニックネームのルールを守っていない場合、大会関係者でないとみなし、退会させる場合があります。